

会 議 録 (要点筆記)

会 議 名	第4回 米原市幼稚園の在り方検討委員会
開 催 日 時	令和4年2月2日(水) 19時00分～20時30分
開 催 場 所	WEB会議 ※一部委員は市役所山東支所2AB会議室設置のWEB会議用パソコンで参加
出席者および欠席者	出席委員：8人 西川正晃委員(会長)、馬淵孝子委員(副会長)、 阿原光宏委員、竹中礼子委員、金澤博文委員、北川真依子委員、 高橋容子委員、千葉泰治委員 事務局： 立木くらし支援部長、口分田こども未来局長 保育幼稚園課 小寺課長、山田課長補佐、今村課長補佐、笥
議 題	・答申内容について
結 論	・事務局作成の答申案の「結論(まとめ)」の内容、文言の一部修正を行い、各委員の確認後に検討委員会を代表して会長から市長へ答申を行う方針となった。
審 議 経 過	1 開会 (事務局から開会あいさつ) 2 あいさつ (会長から開会あいさつ) 3 協議事項 (資料について説明)
事務局	
会長	事務局から答申案について説明がありました。 答申案の内容で特に本日検討すべき内容は9から11ページになると見込まれます。これまでの審議を踏まえた結論となっているかが重要だと思われますので、各委員御意見をお願いします。
委員	この答申案を読んで私が思ったことは、事務局から検討委員会を立ち上げた理由は共働きの家庭が増えたことや、施設の老朽化の問題があると説明がありましたが、なぜ山東幼稚園が今39人の在籍児

童であるのかということ掘り下げて考える必要があるかと思いません。

山東幼稚園開設時には、私どもの園の地域から何人もの方が山東幼稚園を選択されました。当時は幼稚園が教育を提供する施設、保育所は養護と教育を一体にした保護者の就労を担保する施設として今よりも施設の棲み分けがはっきりしていたことから、保護者が各家庭に合わせて施設を選択していたと思います。

しかし、時代が変わり共働きの家庭が増えて幼稚園を選択する保護者が減少すると山東幼稚園は子どもたちの集団規模の確保のため、当初の2年保育から3年保育に変更されました。

幼稚園の動向により私ども民間園は運営の危機にさらされ、そのたびに選んでもらえる園になるよう私どもは考えを巡らせてきました。私がこれまで勤務してきた経験の中で、選ばれる園になるということは、1人、1人子どもたちとの関わり方を考えて心をのせた保育を実践することが大切だと思っています。

実際に以前私が現場の保育士として勤務していた時に、当時は山東地域では5歳になると幼稚園に行つて小学校に進学するという流れが強く残っていましたが、このことを実践することで保護者の中には幼稚園を選ばずに保育園を選んでよかったと手紙を貰ったこともあります。

市民アンケート調査では、習い事があることから、民間園に通わせられないという御意見がありましたが、私どもの園では習い事についていけない保育は行っていません。また、民間園は保護者のニーズに柔軟に対応できる所が強みであり、私どもの園では子どもたちの小学校進学後のことも考えて児童クラブも一緒に付近で運営しています。

この検討委員会の結論を考えるに当たり、私は今一度過去を振り返るということが必要ではないかと思えます。入園児数が減り、その時にどんな対策を取るべきだったのか、考えをまとめて行かなければならないと思えます。幼稚園の形を変えれば継続ができるという考え方だけでは、18年前と同じ繰り返しになると思えます。また行政側として今後施設はどうあるべきかという意見も知りたいところです。

答申案の文言で具体的にどうかと思ったところですが、11ページのまとめの1段落目最後の「山東幼稚園の存続を望む意見も伺えた」とありますが、幼稚園の存続を望む意見が多ければ、入園児数は増

	<p>えていたのではないかと思います。また、「検討委員会としては、山東幼稚園を共働きの家庭も利用できる子どもの預かり時間が延長された教育・保育施設として存続させることを希望します。」とありますが、現状を考えると少なくとも私は存続させることを希望するとは言い難いです。</p> <p>さらに、2段落目の最後の所に、「預り枠の拡大が適切ではない場合も考えられます。」ですが、明らかにそうなることは見込まれる状況にあると私は思います。そして3段落目で、「長時間の預かり実施の判断は、市当局に委ねることとします。」とありますが、老築化の問題が挙がっていないと思います。</p> <p>最後に皆様にお伝えしたいことがあるのですが、こちらのマップは滋賀県内の公立、民間園の位置が示されています。南部の方では民間園の割合が高くなっているのが今の状況です。今の県内の状況を知っていただきたいと思ったため、マップを紹介させていただきました。</p>
会長	<p>答申案11ページ結論（まとめ）の1段落目「検討委員会としては、山東幼稚園を共働きの家庭も利用できる子どもの預かり時間が延長された教育・保育施設として存続させることを希望します。」は当検討委員会の結論ではないということ。存続の意見もありましたが、そこを一点出しするのはどうかという意見です。</p> <p>また、市当局に委ねることとして、長時間の預かりの実施だけ挙げられるが、他の課題はどうなのかということ。その二点が大きな御意見だったと思います。</p>
委員	<p>答申の結論では、令和4年度に入園予定の新入園児、在園児が途中で転園することないように幼稚園が存続されることを含めて欲しいと思います。また、今後幼稚園を運営する中で、空教室があると伺っているので、子育て支援センターを併設することも考えられます。市内の子育て支援センターはコロナの影響で予約しないと行けない状況ですので、1つ増えるだけで助かる方もいるのではないのでしょうか。</p> <p>また、前回の検討委員会でもお話ししましたが、施設の存続を希望される意見は多かったと思うので、雨漏れの修繕は早急に在園児のために実施いただきたいと思います。あとは、私が以前から提案しているオルタナティブ教育が土曜学校など何らかの形で結論に取り</p>

<p>会長</p>	<p>入れていただければ嬉しいと思います。</p> <p>今通ってる子どもたちが、困らないようにということ、子どもに関連した施設として充実した機能を持たすというのも一つの方法であるという御意見でした。</p>
<p>委員</p>	<p>私の勤務先では、今ある支店の存続について検討しています。ちょうどこの検討委員会と同じ様に施設の在り方について検討しています。理由は、今回の答申案の内容にもありますように、人口が減少しているためです。その支店は、売上げが減っていますが、たちまちは様子をみるということになっています。いきなり支店の廃止を考えるのではなく、どうすれば存続できるかということを考えながら中間ビジョンを計画し、最終的に改善が見込めないのであれば廃止にしようという方向性で動いています。</p> <p>この検討委員会でも同じことで、まず一旦やれることはやって、もう一度検討するのはどうかと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>廃止、存続という結論を今の段階では出せないのので、調査、検討をしていくことが必要であり、今回の答申でこうあるべきだという結論は出せないという意見です。</p> <p>建設的な御意見だと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>今後の在り方を考えるに当たり、民間園の教育・保育内容の質は十分に認められたことだと思いますし、視察でもそのことは感じました。</p> <p>ただし、山東幼稚園を廃止した場合、山東地域に公立園がない状況になります。市内の4地域（山東地域、米原地域、近江地域、伊吹地域）のうち、他3地域には公立園があり、山東地域のみ公立園がなくなりますので、山東地域の保護者が公立園の利用を希望する場合、他3地域へ向かうことになります。</p> <p>この場合、その通園先の公立園から小学校へ進学する際に、一緒に園で活動してきた子どもたちが、同じ小学校にいないような状況が生まれるのではないかという意見が前回の検討委員会にあったと思います。</p> <p>そのため、どちらの結論がよいということも言えないので、最終は市の総合的な判断に委ねることになると思います。</p>

<p>会長</p>	<p>また、市当局に委ねる内容として、長時間の預かり実施に加えて施設の老朽化の問題も検討委員会として答申していく必要があると考えられます。</p> <p>今までの議論の中で、各委員お考えだと思いますが、幼稚園を存続する、存続させないどちらかに結論を出すということが難しいのではないかという意見です。</p> <p>一つの方法として市当局の判断に委ねて、今ではなく具体的に様々な検討をする猶予を設ける意味も含まれているかと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>答申案を読ませていただいて、先程の御意見にもあったとおり、検討委員会として「存続させることを希望します。」と言い切れるだろうかという疑問に思う所はありました。</p> <p>これまでの検討委員会の審議の中でも意見がありましたが、以前は小学校に入学するまでは家庭で子育てをして、小学校入学後に両親共に働きに出るという流れが多かったと思いますが、今は女性の社会進出など社会の流れから、就学前から子どもを長時間預けることができる施設へのニーズが高まり、保育料が無償化されたことによりさらにそのニーズが高まっています。</p> <p>また、山東地域の4園ともそれぞれ互いに一生懸命工夫されて特色のある保育園経営を下さっているのも、本当に私も答えを出すのが難しいと考えています。</p> <p>先日米原市では新型コロナウイルス感染症の影響により、特別保育（登園自粛要請）が実施されたことがテレビなどで報道されました。これまでインフルエンザで、学級閉鎖や学年閉鎖はありましたが、こういったことは以前にはなかったことです。</p> <p>社会の状況、感染状況のようにその時に応じた発想や考えを変更していかないこともあり、答えを出すのは難しいことだと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>山東地域4園が互いに保育を磨き合い、保育の質を高め合っているという御意見です。また、検討委員会として存続させることを希望するということが言い切れるかどうか難しいという御意見でした。</p>
<p>委員</p>	<p>答申案の山東地域の少子化の今後の見込みや、山東幼稚園を存続していく中で民間園の経営が厳しくなる意見から、違う施設の使い</p>

委員	<p>方に移行するという考えであれば、私は令和4年度の新入園児が卒園するまでは継続して欲しいという意見でしたが、先程の存続できる最善を尽くしてから今後の在り方を考えるという意見はもっともだと思います。</p> <p>もし少子化で存続が難しいのであれば、最初に私が提案したシティセールスの一部と捉え、移住、定住までの話を考えてこの幼稚園なら入園させたいと思えるような外から人を呼んでくる施設として市内外にアピールできないかと思います。</p> <p>私は山東地域外に在住していますが、自分の子を山東幼稚園に入園させたいという思いや、山東幼稚園がなくなってしまうかもしれないという思いからこの検討委員会の委員として手を挙げました。</p> <p>今ある環境と、山東幼稚園の元々の良さをアピールして子どもたちを集めると言うことも努力した方がよいのではないかと思います。</p> <p>私の意見は、従来からのとおり認定こども園への移行でした。ただし、前回の検討委員会では、今後山東地域の少子化がどれくらい進行するのかが気掛かりだという発言をさせていただいたと思います。</p> <p>そのためか、答申案10ページでは人口推計が掲載されています。この資料を基に考えると、子どもの集団の規模も考えながら今後の在り方を検討するという視点は大事だと思いました。</p> <p>また、答申案の文言についてですが、先程から御意見が挙がっている11ページの結論(まとめ)1段落目の「存続させることを希望します。」という意見ですが、私は、検討委員会では気づかないアンケート調査の結果のまとめとして出してもらった部分だと思っています。そのため、検討委員と市民の皆さんの思いを含めてというニュアンスで私はこの第一段落の内容は捉えています。</p> <p>また、「しかし」からの第二段落以降ですが、少子化のことを考えて行くと、本当に保育の質を深めるために重要な集団の規模ということは、無視することはできない視点ですのでその辺りは今後考えて行く必要があるかと思います。</p> <p>ただし、少し猶予を設ける意味で、市当局に委ねるという部分は納得した部分があります。</p>
会長	<p>結論として市当局に委ねるという部分は、多くの委員の意見とし</p>

	<p>て一致していますが、「希望する」の捉え方について思いを語っていただきました。</p>
委員	<p>私は地域に山東幼稚園があることを誇りに思っています。何とかこのまま存続することを希望しますが、今のこの状況から難しいことも見込まれます。</p> <p>何らか残す方法として、認定こども園へ移行という方法もありますが、市で総合的に検討いただくことがよいかと思われます。</p>
会長	<p>各委員の御意見を取りまとめる立場として発言をさせていただきますが、この検討委員会での結論は、先程からの御意見の大半を占めている「結論が出せないので、市当局に判断を委ねる」という所になると考えられます。</p> <p>ただし、この答申案では、アンケート重視、少子化の進行など様々な立場からの意見があることから、答申案 11 ページの結論(まとめ)には委員会の方針として 2 つ確認することができます。</p> <p>それは、「山東幼稚園を共働きの家庭も利用できる子どもの預かり時間が延長された教育・保育施設として存続させることを希望します。」としながら、「その判断は、市当局に委ねることとします。」としているところです。そこを整理する必要があると思いますので、各委員の御意見を可能な限り忠実な形でまとめました。</p> <p>まず、結論(まとめ)の 1 段落目「市立幼稚園の今後の在り方を様々な視点から検討した結果、幼稚園の今後の在り方に対する保護者のニーズとして、「子どもの長時間の預かり」、「クラスの人数の集団規模」が高い傾向にあります。また、アンケートの調査では多くの方から山東幼稚園の存続を望む意見が強く伺えます。」で終わりにしてはどうでしょうか。</p> <p>これはアンケート調査の結果を説明する内容として、委員会として希望するということは掲載せずに「存続を望む意見が強く伺えます。」あるいは、「伺えました。」として事実を説明してはどうかと思います。</p> <p>次に 2 段落の「しかし、全国的な少子化の傾向を踏まえると、山東地域内においても、今後一段と少子化の進行が予想されます。このため預かり時間を延長した施設として運営することは、過剰な定員枠の確保となり、地域内の教育・保育施設間で利用者の分散の発生や、教育・保育施設の「集団の規模」の維持が困難になることが</p>

懸念され、預かり枠の拡大が適切ではない場合も考えられます。」はこれまでの審議の内容が説明されているので、そのままでもいいかと思われます。「預かり時間を延長した施設」は認定こども園に限らず様々な類型が考えられますので、そのままの表現とします。

よって、1段落目で「存続を希望する意見が強く伺えた。」と説明する一方で、2段落目では施設を維持するにあたり困難な課題があるという1、2段落目は二律背反を説明する内容となります。

さらに3段落目ですが、最初の「長時間の預かり実施の判断は、」は削除します。この後に続く「市当局の判断」には、「長時間の預かり実施の判断」だけではないことが考えられるためです。次に「このことから地域の今後の動向などを踏まえた総合的な判断が必要となるため、」これは、御意見があったように総合的に十分検討していく必要があるという委員会の総意だと思います。そして、「その判断は市当局に委ねることとします。」でこの検討委員会の結論を出します。「なお、長時間の預かりが過剰な定員枠として判断される場合は、山東幼稚園を教育・保育施設以外の施設への転用も一つの手法として、やむを得ないと考えられます。」これはこれまでの審議の中で御意見がありましたので、このまま残す方向でどうでしょうか。

最後の4段落目ですが、「ただし、仮に山東幼稚園を教育・保育施設以外の方法で施設を活用される場合には、」のまず「仮に」は様々な意味が取れますので不要と思われます。また、「活用される」と限定する必要がないため「検討される」に変更した方がよろしいかと考えられます。次に「以下に掲げられることを市当局において対応され、地域や市民の思いを十分に考慮された上で判断されることを要望します。」を「検討委員会として要望します。」に変更します。これは、市当局に判断を委ねながらも、検討委員会として要望することを強調します。さらに、私は検討委員会から市当局に要望する枠内の3点にもう1点加えたいと思います。それは、第3回の審議、本日の審議でも御意見がありましたが、保育の質の部分です。子どもが小学校進学後に孤立しないための支援なども考えた幼小の連携、地域内施設の保育の質の向上も踏まえて「幼児教育の充実発展のため、幼小連携の推進や保育の質向上などに努めること。」という部分をもう1点加えて4点とするのはいかがでしょうか。

もう1度整理します。最初の1段落目は事実ですので、「存続を望む意見が強く伺えます。」と言い切ります。そして、第2段落はそのままとし、1、2段落は内容が相反するものとします。さらに3段

	<p>落目は「長時間の預かりの実施の判断は、」を削除し、「地域の今後の動向なども踏まえた総合的な判断が必要となるため、その判断は市当局に委ねることになります。」として検討委員会の結論を出し、その後の文章はそのまま使います。最後の4段落目の1行目では「仮に」を削除し、「活用される」を「検討される」に文言を改め、「ただし、山東幼稚園を教育・保育施設以外の方法で施設を検討される場合には、」に変更します。さらにその後の「要望します。」を、「検討委員会として要望します。」に変更します。また、市当局に要望する3点に加えて「幼児教育の充実発展のため、幼小連携の推進や保育の質向上などに努めること。」をもう1点加える内容でいかがでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>私も結論（まとめ）の「教育・保育施設以外の方法で活用される場合」と最後の枠内の部分から山東幼稚園をすぐに廃園にして、違う施設に活用するとこの答申を読んだ方から捉えられないか気掛かりでしたが、「活用される」を「検討される」という文言に変えていただいたことで少し安心しました。</p>
<p>委員</p>	<p>会長の提案に賛成します。これまでの審議から施設の今後の在り方について、様々な課題があり、またそれらは相反するものがあることから、1つの結論としてまとめることは困難だと考えられます。</p> <p>市からの諮問をそのまま返す形の答申になりますが、最後の検討委員会から市へ要望する4点について市当局で十分に検討いただければ、結構かと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>保護者代表としてこの検討委員会に出席させていただきましたが、会長の御提案内容でよいかと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>私の思いを受けとめていただいた提案内容かと思います。ありがとうございました。</p>
<p>委員</p>	<p>最後の市当局への要望として、4点目を追加提案いただきありがとうございます。まとまった提案内容だと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>最後の4点目を追加提案いただきありがとうございます。山東地域の子どもたちの幼児教育が今後どのように発展して行くかが1番</p>

	<p>大事だと思います。また、1段落目を「伺えます。」と言い切る所も、保護者のニーズは実感していましたが、検討委員会として「希望する。」はどうかと考えていましたので、御提案いただいた内容でまとまっていると思います。</p>
委員	<p>会長の御提案内容でよいかと思います。</p>
会長	<p>委員会で意見がまとまりそうですが、事務局いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>本日協議いただいた内容を基に答申案の修正をさせていただきます。修正後の答申案を再度各委員に御確認いただき、市長への答申とします。</p>
会長	<p>本日は私が口頭で答申案の修正内容を各委員にお伝えしただけですので、再度文章として答申案を皆様に御提示する必要があると思います。事務局から本日の協議の内容を受けた修正案を各委員に送付させていただきますので、それで合意を得たいと思います。いかがでしょうか。</p> <p>(意見なし)</p> <p>それでは、御意見もないようですので、委員会次第の4、その他について、事務局から御説明をお願いします。</p> <p>4 その他 (答申修正案の確認方法を説明、検討委員会を代表して会長から市長へ答申することを依頼)</p> <p>5 閉会 (副会長から閉会のあいさつ)</p>